

青森市の主なできごと

①青森山田高等学校サッカー部が3度目の 全国高等学校サッカー選手権大会優勝（1月10日）



3年ぶり3度目となる選手権大会優勝を果たし、全国高等学校総合体育大会サッカー競技大会、高円宮杯JFA U-18サッカープレミアリーグ2021EASTと合わせて高校サッカー3冠という偉業を成し遂げました。

⑥工藤教育長就任（6月3日）



教育長に、元教育部長の工藤裕司氏が就任。「これまでの経験を生かし、本市の児童・生徒が美しい青森市を誇りに思い、夢や志を持って新しい時代を切り開いていく、そういう人となるよう本市の教育を目指していきたい」と所信を述べました。

②県立中央病院と青森市民病院のあり方に関する 県知事と市長の共同会見（2月10日）



あり方検討協議会からの提言を踏まえ、県と市で協議を重ね、県立中央病院と青森市民病院のあり方に関する基本方針として、「青森県と青森市の共同経営による統合病院を新築整備する」ことを、県知事と市長が共同会見を行い表明しました。

⑦道の駅ゆへさ浅虫リニューアルオープン（7月16日）



平成12年道の駅設置以来の物販コーナーの大規模改修やジェラート用機材の整備、キッズコーナーの設置等、浅虫地域の拠点として市民や観光客のかたにとって、より魅力ある道の駅となるようリニューアルしました。

③「AOPASS」サービス開始（3月5日）



新型コロナウイルス感染症予防対策と感染収束後の観光需要の回復に向けた受入環境を整備するため、市営バス、市バス、ねぶたん号の全路線に青森市地域連携ICカード「AOPASS(アオパス)」を導入し、サービスを開始しました。

⑧青森ねぶた祭が3年ぶりに復活（8月2日～8月7日）



跳人の事前登録制や左回り吹き流しなど、新型コロナウイルス感染症対策として例年とは異なる方式で開催しました。青森の夏になくはならない祭りの復活に、感動の1週間となりました。

④「あおり桜マラソン」初開催（4月17日）



県内初の日本陸連公認フルマラソンコースをメインとする「あおり桜マラソン」が初開催。サプライズゲストとして富士加代子さんも出走し、県内在住の1,148人のランナーが桜の名所、野木公園や合浦公園を結ぶコースを爽やかに駆け抜けました。

⑨青森市立小・中学校給食費の無償化（10月1日）



青森市議会超党派の皆様からいただいたご要望に応え、保護者の皆様の経済的負担を軽減するため、令和4年10月1日以降の市立小・中学校の給食費を無償化するとともに、令和5年度以降の無償化にも挑戦します。

⑤「Aomo LIVE」放送開始（6月1日）



これまでのテレビ広報をリニューアルし、若い世代が市政へ関心を持つきっかけづくりや、青森市ならではの魅力を発信するため、青森ケーブルテレビ(株)様のご協力のもと、新しい広報番組「Aomo LIVE」の放送を開始しました。

⑩創業者数が過去最高値の4倍ペースで推移 「AOMORI STARTUP CENTER」(12月)



経営の総合相談窓口「AOMORI STARTUP CENTER」の令和4年4月から11月までの創業者数が67人となり、これまでの年間最高値27人の4倍ペースで推移しています。